

一般会計

9235 万円を追加し、総額 126 億 5586 万円になりました。

原案可決（賛成全員）

総務

職員給与費 △ 1181 万円

期末手当の見直しや退職者の増加による減額

ふるさと納税奨励事業 30 万円

ふるさと納税の増加に伴う謝礼品購入

民生

障害者自立支援費 1478 万円

サービス利用者の増加に伴う追加

国民健康保険特別会計への繰出金
2094 万円

介護保険特別会計への繰出金
313 万円

放課後児童クラブ事業 199 万円

小学校 3 年生から小学校 6 年生まで受け入れが拡充されることに伴い、各児童館に消耗品や備品を購入

債務負担行為

第 4 保育所解体工事 996 万円

たまむら道の駅（仮称）の開設に伴う準備経費 1900 万円

Q たまむら道の駅（仮称）の経費にはどのようなものがあるのか。

A POS システム（※）等機器の 5 年間の借り上げ料・生産履歴管理システムの使用料・ホームページ作成業務委託料である。来年度のオープンに向け、早期に発注できるよう、あらかじめ予算を設定した。

（※）POS システムとは、店舗で商品を販売することに商品の販売情報を記録し、集計結果を在庫管理やマーケティング材料として用いるシステムのこと。

「債務負担行為」とは

1 つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても負担（支出）をしなければならない場合、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておくことです。



衛生

一般廃棄物最終処分事業 71 万円

大雪により倒壊した園芸用ハウスのガラス等の搬入が大幅にふえたことによる処理経費

クリーンセンター管理事業 520 万円

クリーンセンター敷地内の配水管が老朽化により漏水したため、布設がえ工事を実施

商工

住宅リフォーム支援事業 1400 万円

今後も申請者の増加が見込まれるため、助成費用を追加

Q この事業はいつまで行うのか。次年度の取り組みはどのように考えているか。

A 地域経済活性化対策として始めたものだが、10 億円を超える工事の発注があり、効果があった。平成 25 年度で一旦区切りをつけたが、さらに 1 年延長したものである。本年度で終了し、次年度は新しい事業を考えたい。

土木

橋梁長寿命化修繕事業 300 万円

自治体の橋梁点検が義務化されたことを受け、2 メートル以上の 82 橋の点検基礎資料作成委託費を追加

Q 測量設計委託料の内容は。

A 2 メートル以上の橋を調査するもので、町内 109 カ所のうち既に調査済みの 15 メートル以上 27 橋を除く 82 橋の現況調査を行う。

消防

大雪被災家屋等支援事業 3100 万円

大雪による被災家屋修繕補助金の追加

介護保険
特別会計

1702 万円を追加し、総額 20 億 6867 万円になりました。

原案可決（賛成全員）

地域自立生活支援事業 40 万円

Q 町内におけるふれあいの居場所の状況は。**A** 現在、7 か所で居場所づくり事業を行っている。さらに 2 か所追加するための補正である。**Q** 事業の場所と活動内容は。**A** 板井地区 2 か所・上新田・新田・上福島・藤川・福島の 7 か所となっている。活動内容は、カラオケ・マージャン・手芸などさまざまであり、10 人から 50 人程度の参加者がある。追加予定の 2 か所は、斎田地区・角淵地区である。その後は新年度で対応していく。**Q** 古い建物だが、耐震はどうなっているのか。**A** 耐震補強工事は不要だという診断を受けている。住民の交流にふさわしい利用形態となるよう、可能な限り費用がかからない方法で改修工事の設計を行ったつもりである。**Q** 1 回目の入札は、参加した 5 社全てが予定価格 6106 万円を超過し、不調に終わっている。建築工事、電気設備工事、機械設備工事、解体取り壊し工事などを別発注にせず、まとめて発注した理由は。**A** 全体をまとめて発注したほうが金額的に優位になるため、総合的に発注した。**Q** ふれあいの居場所としての活用は。**A** 居場所を担う方々が見つかるまでは、当面観光パンフレットなどを設置し、休憩できるスペースとして活用する。第 4 回
臨時会
(11/21)

（仮称）まちなか交流館の整備工事を
請け負う業者が決まりました

原案可決（賛成全員）

（旧）桐生信用金庫玉村支店跡地を、「（仮称）まちなか交流館」として整備し、地域住民の交流・にぎわいの場として活用します。
延べ床面積は約 640 平方メートル。放課後児童クラブ・ふれあいの居場所・社会福祉協議会の仮事務所として利用されます。

- 契約方法 条件つき一般競争入札
- 契約金額 6588 万円（消費税込み）
- 契約業者 冬木工業株式会社

